

<総合計画進行管理表の見方>

資料3-4

令和6年度第1回逗子市総合計画審議会

2024年(令和6年)6月28日

柱	第4節 安全で安心な、快適な暮らしを支えるまち
---	-------------------------

めざすべきまちの姿	わたしたちは、逗子が持つ豊かな自然環境やコミュニティの質の高いまちを未来に継承していきます。そのため、土地利用の基本方針を尊重し、社会ニーズを的確にとらえ、長期的な視点に立った都市のデザインを描き、まちづくりを進め、誰もが安全で安心して快適に暮らせるまちをめざします。
-----------	--



目標	安全で安心な、快適な暮らしを支えるまちをめざす市の取り組みに満足している人の割合が10ポイント増加している。							
2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	目標
未実施	57.7%	(59.4%)	(61.1%)	(62.8%)	(64.5%)	(66.1%)	(67.7%)	67.7%

進捗状況評価	※ () は当該年度における想定目標
—	

【進捗状況評価】について
 次の3段階で評価しています。
 A：順調である
 B：概ね順調であるとみなせる
 C：順調であるとみなせない
 ※節ごとの数値目標は2023年度が初年度であるため、「進捗状況評価」を「—」としています。

取り組みの方向	4 都市機能の整った快適なまち
市民の安全で快適な都市生活を維持し、拡充を図るため、立った都市機能の整備が必要です。本市の財政状況や限られた土地の利活用の視点、高齢化等震をはじめとした自然災害等を考慮した都市機能の再編・再	

具体的施策	① 公共施設等の更新・統廃合・長寿命化の実施
-------	------------------------

KPI	JR東逗子駅前用地活用に係る構想、計画のもと、2027年度末までに整備した施設が利用されている。			
2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	目標
施設整備が実施されていない。	基本計画を策定した			整備した施設が利用されている。

【補足説明】・【今後の対応】について
 KPIについて、反省点・問題点、工夫している点、今後の対応を記載しています。

進捗状況評価	A：順調である
--------	---------

【2023年度実施内容】について
 ・当該取り組みの所管課が、実施内容を記載しています。
 ・「実施計画第5章-計画の推進にあたって」に位置付けられている『デジタル技術の積極的な活用(手続きや相談等のオンライン化等)』に取り組んだ場合は、その内容も記載しています。
 ・同章『協働のまちづくり』、『効果的・効率的な自治体経営の推進』、『SDGsの推進』、『情報発信・情報提供の推進』について、特筆すべき実施内容がある場合は、その内容も記載しています。

補足説明(反省点・問題点、工夫)	・ワークショップを開催し、広く市民意見を収集できるよう工夫した。 ・〇〇〇をしたが〇〇〇であり、〇〇〇という課題が残っている。
今後の対応	・〇〇〇に留意し、事業を進めていく。 ・〇〇〇を〇〇〇するため、〇〇〇を検討していく。

主な取り組み	東逗子地域の活性化をめざしたJR東逗子駅前用地活用
取り組み②	東逗子地域の活性化をめざしたJR東逗子駅前用地活用
説明	・JR東逗子駅前の旧国鉄清算事業団用地を有効活用して、駅周辺の快適性、利便性の向上及び地域の活性化を
2023年度実施内容	・〇〇するためにワークショップを開催し、〇人の市民 ・基本計画を策定した。 ・オンライン(Zoom)を併用して〇〇説明会を行い、オンライン〇人、現地(市役所会議室)〇人の参加があった。

【参考 実績額】について
【参考 予算事業名】の事業費全額を、円単位で記載しています。

【参考】予算事業名	JR東逗子	【参考】実績額	11,000,000円	担当課	企画課
-----------	-------	---------	-------------	-----	-----